

大学生のための消費者市民大学「大阪府消費者教育リーダー養成講座」カリキュラム
(対面＋オンデマンドのハイブリッド形式)

- ◆基礎講座 会場：さかい新事業創造センター（3、6、9、10限目）
企業×学生交流会会場（11、12限目、修了式）
★オンデマンド（大阪府消費者教育推進事業ホームページ）

時限（分）	講座内容	講師（予定）
開講式 (10分) ★	開講式 ご挨拶 大阪府消費生活センター 所長	大阪府消費生活センター所長
1限目 (20) ★	◇オリエンテーション 本講座の目的理解 Webアンケート	岡崎裕（和歌山大学教授）
2限目 (90) ★	◇消費者教育の基礎理解①概論 講義 (1) 消費者教育とは・消費者教育推進法がめざす消費者教育 (2) 社会発展における持続可能な社会について（SDGs） (3) 消費者問題を、自分の問題として、整理・理解する。（ブレーンストーム「消費の意義について」「消費と教育の関係」など） ※消費者市民社会について知り、消費者教育の必要性・内容を理解する	岡崎裕
3限目 (60) 11/11 (土)	◇活動を通じた消費者教育に関する手法について① 演習 (1) 消費者教育推進法がめざす消費者市民社会の実現に向けて、体験的な手法に基づいた消費者教育の方法について学ぶ ○賢い消費者になるということについて考える ○Webゲーム「そのときあなたは どうする？」で遊ぶ ※消費行動における「選択のジレンマ問題」について知る	岡崎裕 リーダー会

- ◆応用講座 会場：大阪府消費者教育推進事業ホームページ

時限（分）	講座内容	講師（予定）
4限目 (80) ★	◇消費者教育の基礎理解②～企業活動からみる 講義 (1) 企業の消費者教育活動について（40） (2) ACAPの活動紹介（20） (3) NACSの活動紹介（20）	日本ヒーブ協議会 消費者関連専門家会議（ACAP） 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）
5限目 (40分) ★	◇消費者教育のいろいろな手法の紹介 講義 消費者教育では様々な手法によって展開されているが、リーダー会の事例をいくつか紹介する。（各5分） (1) リーダー会について (2) 大阪府消費者フェアでの活動 (3) ワークブック作成での活動 (4) 企業×学生交流会による企画・運営 (5) 学会での発表 (6) ホームページによる情報発信 (7) Webゲーム「そのときあなたは どうする？」の紹介 (8) 大学学園祭での啓発活動	リーダー会
6限目 (60) 11/11 (土)	◇活動を通じた消費者教育に関する手法について② 演習 (1) 発達段階に応じた消費者教育に関する「教材」をつくらう ○「選択ジレンマ質問」を考える中で、「消費の選択」が地球環境や生き方を変えていくことに気づく ○ジレンマ問題を発表 課題提出 ジレンマ問題（質問＋回答3パターン）10問を提出 ※消費行動における「選択のジレンマ問題」を理解し問題を作成できる	岡崎裕 リーダー会

◆実践講座Ⅰ 会場：大阪府消費者教育推進事業ホームページ

時限（分）	講座内容	講師（予定）
7 限目 (30) ★	◇ボランティア活動論 講義 (1) ボランティア活動に対する理解及び、実際にボランティア活動を行う際の難しさや危険等について学ぶ (2) 消費者教育を行うために必要なこと (3) 啓発活動において誤った情報を発信する等により大学や府民との間でトラブルを起こさないために必要なこと	岡崎裕
8 限目 (60) (★)	◇企画づくりを考える 講義 消費者教育に関する企画づくりに必要な考え方やスキルについて体系的に学ぶ	大串恵太（追手門学院大学特任准教授）
9 限目 (90) 11/11 (土)	◇消費者教育啓発プログラム企画を考える 演習 (1) 今年度のボランティア活動の企画を考える ①第2回企業×学生交流会企画・運営 ②留学生との連携交流企画 (2) 企画案発表、企画書提出	岡崎裕 リーダー会

◆実践講座Ⅱ 会場：大阪府消費者教育推進事業ホームページ

時限（分）	講座内容	講師（予定）
10限目 (60) ★	◇大阪府の消費者行政 講義 ◇令和4年度大阪府及び市町村の消費生活相談の概要 講義 ◇特定非営利活動法人消費者支援機構関西（KC's）の活動紹介 講義	大阪府消費生活センター 特定非営利活動法人 消費者支援機構関西 （KC's）
11限目 (180)	◇企業×学生交流会～ワークショップ編 第1回 12月10日（日）13：00～16：00 会場 岸和田浪切ホール 多目的ホール 大阪府消費者教育学生リーダー会主催「企業×学生交流会」ワークショップ テーマを定め、1グループに学生と企業と一緒に参加して、出されたテーマについて意見交換し、最後に全体共有する。 ① テーマの趣旨説明 ② グループで意見交換 ③ 各グループで出た意見を発表（全体共有） ◇企業×学生交流会～ワークショップ編 第2回 1月20日（土）13：00～16：00 会場 あべのハルカス25階 会議室 大阪府消費者教育学生リーダー会主催「企業×学生交流会」ワークショップ	リーダー会 岡崎裕 企業
12限目 (30) ※1～11限目すべての受講後に受講	振り返り「消費者教育リーダーになるために」 第2回企業×学生交流会終了後 (1) 講座で学んだことについて振り返る (2) 消費者教育学生リーダーとして何をしたいか？について考える (3) リーダー会への参加について (4) レポート提出について	岡崎裕
修了式 (10)	(1) 修了式 第2回企業×学生交流会終了後 講座修了証の授与（後日修了証を郵送）	岡崎裕

※消費者教育TA：一定レベルの消費者教育を学び修了認定を受け、消費者教育の講座支援をおこなうことができるティーチング・アシスタント（TA）をいう。今後、受講生の中でリーダー認定された人は養成講座でTAを行うことができるようになる。

※講座支援として、AICE会員大学の教員が参加協力

<修了証>

上記全課程「基礎講座」「応用講座」「実践講座」を修了した者に対して、AICEから本講座の修了証を授与する。

<消費者教育学生リーダー認定>

リーダー認定については、別途認定要件を満たした者を対象に、大阪府消費生活センターから認定する。

◆対面での講座 会場：さかい新事業創造センター（3、6、8、9限目）

3 限目 (60) 11/11 (土) 13:00～ 13:30	◇活動を通した消費者教育に関する手法について① 演習 (1) 消費者教育推進法がめざす消費者市民社会の実現に向けて、体験的な手法に基づいた消費者教育の方法について学ぶ ○賢い消費者になるということについて考える ○Webゲーム「そのときあなたは どうする？」で遊ぶ ※消費行動における「選択のジレンマ問題」について知る	岡崎裕 リーダー会
6 限目 (60) 11/11 (土) 13:30～ 14:30	◇活動を通した消費者教育に関する手法について② 演習 (1) 発達段階に応じた消費者教育に関する「教材」をつくろう ○「選択ジレンマ質問」を考える中で、「消費の選択」が地球環境や生き方を変えていくことに気づく ○ジレンマ問題を発表 課題提出 ジレンマ問題（質問+回答3パターン）10問を提出 ※消費行動における「選択のジレンマ問題」を理解し問題を作成できる	岡崎裕 リーダー会
休憩 (10分)		
8 限目 (60) ★ 14:10～ 15:20	◇企画づくりを考える 講義 消費者教育に関する企画づくりに必要な考え方やスキルについて体系的に学ぶ	大串恵太（追手門 学院大学特任准教授）
9 限目 (90) 11/11 (土) 15:30～ 17:00	◇消費者教育啓発プログラム企画を考える 演習 (1) 今年度のボランティア活動の企画を考える ①第2回企業×学生交流会企画・運営 ②留学生との連携交流企画 (2) 企画案発表、企画書提出	岡崎裕 リーダー会